

南陽家族

2019年
秋号



南陽家族 第62号

発行日:令和元年11月20日

発行:東京都杉並区高井戸西1-12-1

社会福祉法人 治風会

介護老人福祉施設グループ

南陽園:Tel.03-3334-2159 / Fax.03-3334-1745

第二南陽園:Tel.03-3334-2197 / Fax.03-3334-1748

第三南陽園:Tel.03-3334-2193 / Fax.03-3334-2198

編集:治風会介護施設広報委員会

発行責任者:南陽園園長 植木 雄治



先日帰宅途中、富士見ヶ丘の住宅街で火の用心で夜回りされている数名の男性を見かけました。消防団の方なのか、半被姿で時折拍子木を鳴らして「火の用心」と声掛けています。筆者の小学生時代は町内の子ども達による夜回りがあり、その時は「火の用心」に続いて「魚焼いても家焼くな」と大きな声を張り上げたものでした。

最近こうした光景が見られなくなつた原因には、子ども達がそもそも少なくなつてきただけでなく、塾通いなど夜も子ども達は子ども達で何かと忙しい、子ども達だけでは何かと不安がつきまとつて、親御さんの心配や、やうにはじ近所から「つるさん」「効果がない」などこつた苦情や批判があるのかも知れません。

夜回りの評価はさておくにしても、防災に関する意識の向上はどなたも否定されないでしょう。実際に先の台風19号においても、地域の日頃の防災訓練、防災意識の差が、避難行動に大きく影響していることが示されています。

少し厄介なのは、「想定外」「予想外」の災害が近年増えてきているといふことです。誰しも想定外を予測することは出来ない」とかい、どこまでを想定していくのか見極めていく想像力が必要になつていいのかとも知れません。そんな中、今年も10月30日に治風会総合防災訓練が実施されました。

慈雨晴天

アクティブ福祉 in 東京'19

第14回高齢者福祉実践・研究大会「アクティブ福祉 in 東京'19」が9月30日(月)に新宿の京王プラザホテルで開催されました。この催しは都内の高齢者福祉施設・介護事業所が日ごろの取り組みを発表する大会です。当日は、各施設・事業所関係者、学生、一般の方など合わせて約1100人の来場があり、研究発表では7会場に分かれ、62題の口演発表、5題のポスター発表が行われました。



当法人からは、3特養が参加し、1題ずつ口演発表を行いました。南陽園と第二南陽園が優秀賞をいただきました。

南陽園

人生の最終段階におけるご利用者への医療と介護の関わりから見えてきたこと

発表者:井上裕賀・弦巻茂樹

南陽園の発表は、大腸がんステージ4のご利用者が南陽園で亡くなるまでの実践報告をしました。入所されてから、料理クラブでは中心的役割を果たされ夏祭りでクッキーを振舞った事や、お孫さんの結婚式を居室で挙げられた事など、ご家族と一緒にその人の物語(ナラティブ)を紡いでいく事で、ご家族も納得できる最期を迎える事が出来ました。

今後、病院ではなく“日頃過ごしていた場所で最期を迎えてもらいたい”とのニーズが高まる中、“その人らしい最期”を迎えて頂くためにご家族・医療・介護が連携して日頃からの状態観察や関わりをさらに強めていく事が重要と考えています。

この発表がカテゴリー(医療・看取りケア)内で1位となる「優秀賞」を頂きました。

ご協力いただきましたご家族はもとより、資料作成にご協力いただきました職員皆様のおかげです。この場をお借りして感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



第二南陽園

臀部圧測定からの車椅子座位の取り組み～座位サポートケアの向上～

発表者:明石たかね・吉田真麻

第二南陽園では、ご利用者が車椅子を使用する際に安楽な姿勢をケアワーカーそれぞれの感覚で調整していたり、1ヶ月から1ヶ月半の間隔でお尻の同じ部分に皮膚トラブルを起こすご利用者が数名いらっしゃいました。皮膚トラブルが起る原因の一つにお尻にかかる圧の強さがあるため、お尻にかかる圧を測定できる「ソフトビジョン」を使用し、圧を数値として表し、ご利用者にとって適正な姿勢を誰もが理解できるような取り組みを2階フロアで行いました。

同時に姿勢の調整に使用するクッションや車椅子の操作の仕方などの再確認をし、ケアワーカーにも実際に車椅子に座り、操作方法で圧が変化することなどを体験してもらいました。体験後は取り組み内容の理解が深まり、実行できるケアワーカーが増えてきました。またこの取り組みを開始してから、座る姿勢が原因となる皮膚トラブルが起きたご利用者は1人も出ていません。

今後は、姿勢だけではなく、低栄養、皮膚が弱いなどの複数の皮膚トラブルの原因を抱えるご利用者に対し、多職種と協力し、負担なく余暇活動などを楽しんでいただけるようサポートしていくきたいと思っています。

この発表がカテゴリー(リハビリ・アクティビティ・レクリエーション・認知症ケア)内で1位となる「優秀賞」を頂きました。

ご協力いただきましたご利用者、職員の皆様に感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



第三南陽園

御本人らしさを追求し、言動の意味を考えた取り組みにおけるBPSDの緩和

～キラリホットなあなたを応援します～

発表者:山内美知代・寺川直哉

キラリホットとはその人が生活の中でキラリと輝くほっとする場面を関わりの中で見つけ出しそれを応援することです。今回の研究では、職員が共通した認識を持って関わりを続けることで、ご利用者が日常生活の楽しみや役割を見つけ、自発的にやろうとする気持ちが芽生えることを目指し、その結果BPSDの緩和につなげることが出来ればと考え、A様・B様の2名にスポットを当て紹介させていただきました。

好きなことや役割を続けていく中でご利用者の表情が明るくなり、他のご利用者に積極的に関わり、自発的な行動をされるようになりました。また、「花屋をやりたい」と希望されたB様は、園の秋祭りで模擬店を開き、苗を販売することも実現できました。準備から当日の予定の時間までしっかり活動され、とても満足していました。模擬店を出店するに当たり、第三南陽園全体で協力しました。

今後もすべてのご利用者の日常を応援し楽しみがあり、安心で安全な毎日を過ごしていただけるようチャレンジを広げていきたいと思います。



みんなの音楽会

9月29日（日）、30日（月）浴風会コミュニティホールに於いて、『第45回みんなの音楽会』が開催されました。ご利用者の皆様は、この日のために練習に励んでこられ、ドキドキしながら本番を迎えました。ホールには、素敵な歌声と楽器の音色が響き渡り、観客の皆様より大きな拍手を頂きました。



演奏曲(発表順)

第二南陽園【ザ・ダイニーズ】

- ①おさるのかごや～うさぎのダンス
- ②青い山脈

南陽園【ハッピースマイル南陽園】

- ①南陽園の歌
- ②森の水車

第三南陽園【ゴーゴー第三南陽園】

- ①瀬戸の花嫁
- ②世界は二人のために

南陽園【南陽園合奏団】

- ①いつでも夢を
- ②南の島のハメハメハ大王



浴風会つながるフェスタ

10月19日（土）「第8回 浴風会つながるフェスタ」が開催されました。朝、会場準備の時には降り続いている雨も10時の開会時には上がり、時折青空も見える過ごしやすい天候の中、多くの方がお見えになり各施設が企画したセミナーやバザー、飲食物の販売等を楽しんでいました。「浴風会本館歴史ツアー」には70名を超える方が参加し、興味深げに館内をご覧になり、写真を撮っていました。





南陽の四季



南陽園



敬老会

敬老の日おめでとうございます。

出店に太鼓。お祭りの雰囲気満点です。
皆さん、とても良い笑顔です。



第二 南陽園

バスハイク

浅草に行ってきました。
お昼は天ぷら屋さんへ。
とてもおいしかったです。



敬老会

みなさま、おめでとうございます。
毎年恒例の阿波踊りの訪問を皆様大変楽しめています。



高井戸区民センターまつり

10月5日（土）、6日（日）に高井戸地域区民センターで「高井戸センターまつり」が開催されました。浴風会ではご利用者のさまざまな作品を展示させていただき、ご利用者、ご家族、区民の方にお越しいただきました。



お知らせ

ボランティア募集!

傾聴や縫い物、クラブ活動、レクリエーションなどをしてくれるボランティアの方を探しています。

*お問い合わせは:各施設のボランティア担当まで

職員募集!

あなたのお力をお待ちしております

現在、契約職員を随時募集しております。より良い施設づくりのために皆様のお力を貸してください!お待ちしております。

◎介護福祉士の方:時給 1,400円

◎介護職員基礎研修・実務者研修の方:
時給 1,300円

◎ヘルパー2級・初任者研修の方:時給 1,200円

◎資格のない方:時給 1,100円

*お問い合わせは:各施設の採用担当まで

ご意見をお寄せください!

内容に関するご意見ご感想をお寄せください。今後、日常生活の様子やご利用者のお声などを引き続き紹介していきます。皆様のお声をお待ちしています。

*編集担当:佐野(南陽園)、佐藤(第二南陽園)、熊本(第三南陽園)

〈各施設の連絡先〉

南陽園

TEL:03-3334-2159 / FAX:03-3334-1745

第二南陽園

TEL:03-3334-2197 / FAX:03-3334-1748

第三南陽園

TEL:03-3334-2193 / FAX:03-3334-2198

ホームページ:<http://www.yokufuukai.or.jp>

敬老会祝い膳

敬老会では長寿の方をお祝いして、松花堂弁当箱で祝い膳を提供しました。栗入りのお赤飯や銀だらの照り焼き、さつま芋の茶巾絞り、くるみ和えなど季節の食材を使い彩りよく仕上げました。ミキサー食も普段はペースト状ですが、この日は見た目に配慮し菊やもみじの型抜きができるようソフト食でお出ししています。

ご利用者やご家族からもきれいですねと声をかけて頂き、喜んで頂けているようでした。



- 寒暖の差が激しく体調を崩しやすくなっていると感じます。そのような中でも気候の良いタイミングで散歩へお連れし、ご利用者と共に紅葉を楽しみたいと思います。(佐野)
- 最近では天候が不安定であったり、暑さが続いたりなどご利用者とお散歩にいける期間が短くなったように感じます。やっとお散歩に行くのにちょうど良い季節となりましたので、ご利用者と楽しみたいと思います。(佐藤)
- 風邪も流行り始め肌寒い季節となりました。私も風邪をひかないよう、芋焼酎のお湯割りで晩酌をして体を温めようと思います。(熊本)